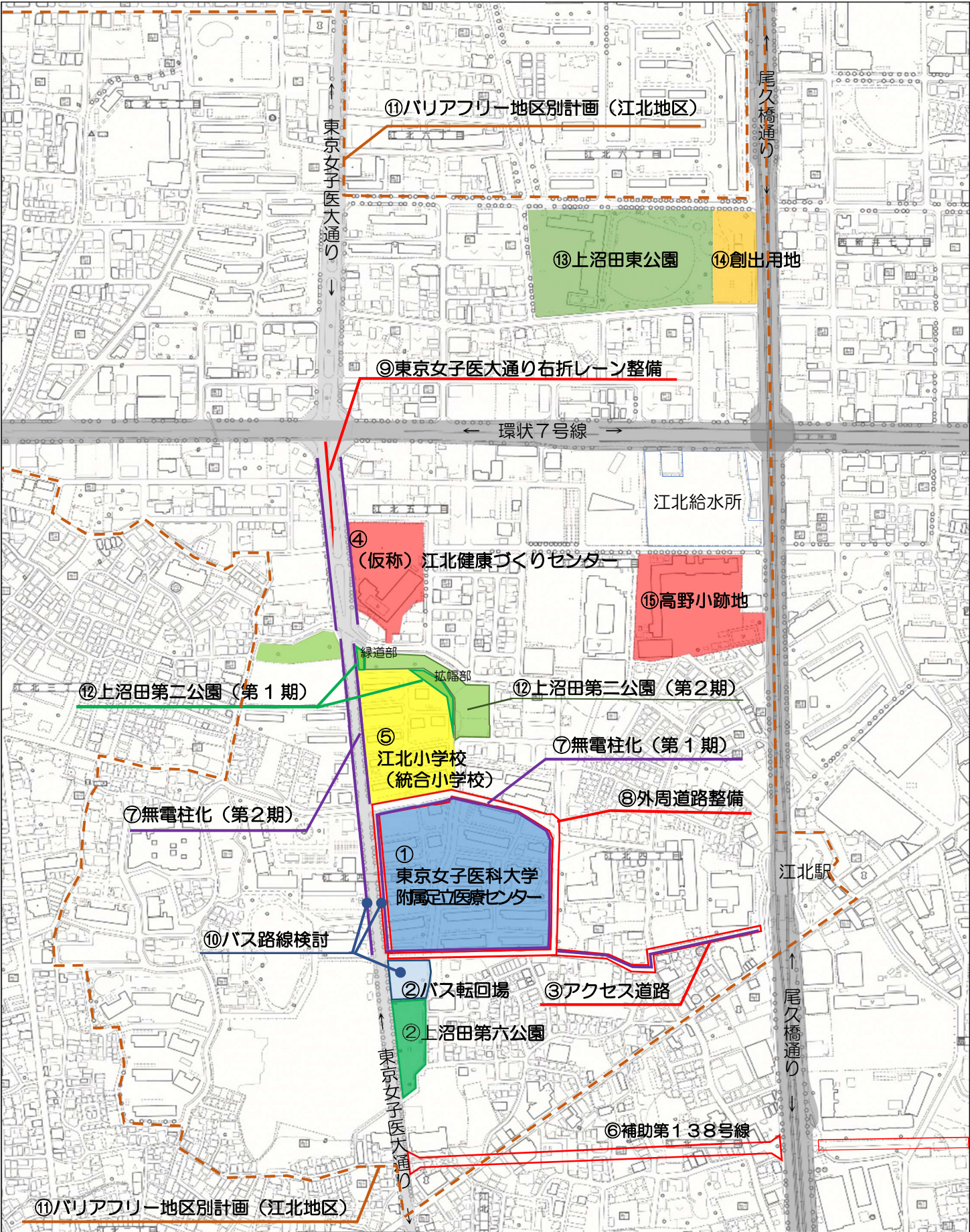


東京女子医科大学附属足立医療センター周辺の事業

足立医療センター周辺事業案内図



足立医療センター周辺事業の進捗及び予定

※ 今後の社会情勢を踏まえて、変更する場合があります。

工事箇所	令和2年度	令和3年度	令和4年度
① 東京女子医科大学附属足立医療センター (P2)	工事	工事／開設	—
② 上沼田第六公園 (P2)	設計／工事	工事	—
(うちバス転回場) (P2)		工事(※2)	
③ アクセス道路 (P3)	用地取得 一部工事	用地取得 一部工事	用地取得
④ (仮称)江北健康づくりセンター (P3)	設計 解体工事	設計	工事
⑤ 江北小学校(統合小学校) (P4)	工事	工事	開設(4月)
⑥ 補助第138号線(江北地区) (P4)	現況測量	基本設計／用地測量	基本設計／用地測量
⑦ 無電柱化(第1期) (P4)	委託工事	委託工事(※1)	—
⑧ 外周道路整備(緑道工事含む) (P4)	工事	工事(※1)	—
⑨ 東京女子医大通り右折レーン整備 (P4)	設計	工事	—
⑩ バス路線検討 (P5)	協議	開通(※2)	—
⑪ バリアフリー地区別計画(江北地区) (P6)	検討	工事	工事
⑫ 上沼田第二公園	基本設計	実施設計／第1期工事(※5)	第2期工事(※5)
⑬ 上沼田東公園 (P7)	基本設計(※4)	実施設計	工事(※6)
⑭ 創出用地	検討	検討	検討
⑮ 高野小学校跡地 (P8)	基本計画(※4)	基本計画	設計

- ※1 病院開設までの供用開始を目指す
- ※2 病院開設までに供用開始
- ※3 江北小学校開設に合わせて緑道・拡張部分のみ施工
- ※4 周辺住民向けアンケートの実施予定
- ※5 東京女子医大通り東側の残り部分を実施
- ※6 令和5年度完了予定

凡例	令和3年2月現在
	実施中
	完了

① 東京女子医科大学附属足立医療センター

(1) 現在の工事状況

現在、病院棟、学校・寮棟共に、躯体工事は最上階まで達しており、内装工事および外構工事に着手しています。

今後の工事スケジュール	
病院棟・学校・寮棟	
期間	工事種類
令和3年 1月～	外装・内装工事
令和3年 2月～	外構工事
令和3年 7月	竣工予定

(2) 工事状況写真（令和3年2月末現在）



北側から病院棟を望む



南東側から学校・寮棟を望む

② 上沼田第六公園

足立医療センターの開設とあわせて上沼田第六公園北側バス転回場の整備・運用、令和4年2月までに上沼田第六公園南側の改修をそれぞれ行います。

足立医療センター

至：環七通り

東京女子医大通り

4

1 上沼田第六公園北側バス転回場

- 足立医療センター開設と合わせた整備、運用を予定しております。
- バス乗降場が3箇所設置されます。

2 上沼田第六公園南側

- ボール遊びコーナー（20m×20m）既存と同程度の大きさで再配置します。夕焼け放送とあわせ閉鎖します。
- パンダ像
別名「パンダ公園」として地域に親しまれてきた二体のパンダ像を、公園のシンボルとして残します。
- 樹木
ケヤキなど緑豊かな樹木をできる限り、残します。

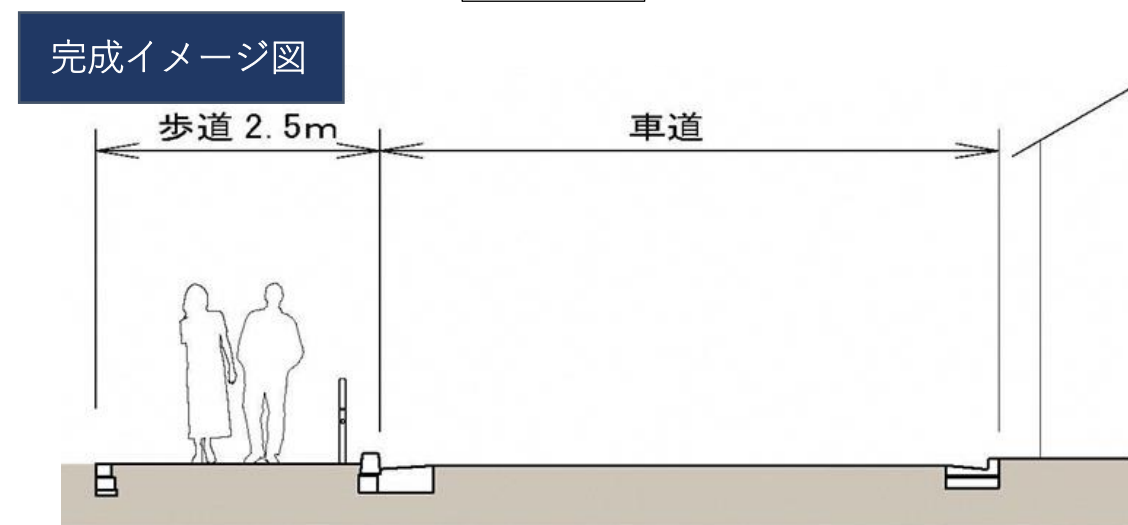
3 上沼田第六公園の名称について

区では、今回の改修を機に、地域の皆様の意見を伺いながら公園の名称を変更したいと考えております

※写真は、令和3年1月5日現在

③ 江北駅からのアクセス道路

江北駅から足立医療センターまでの「アクセス道路（詳細位置図の赤色部分）」において、歩道整備をすすめています。



現場写真1

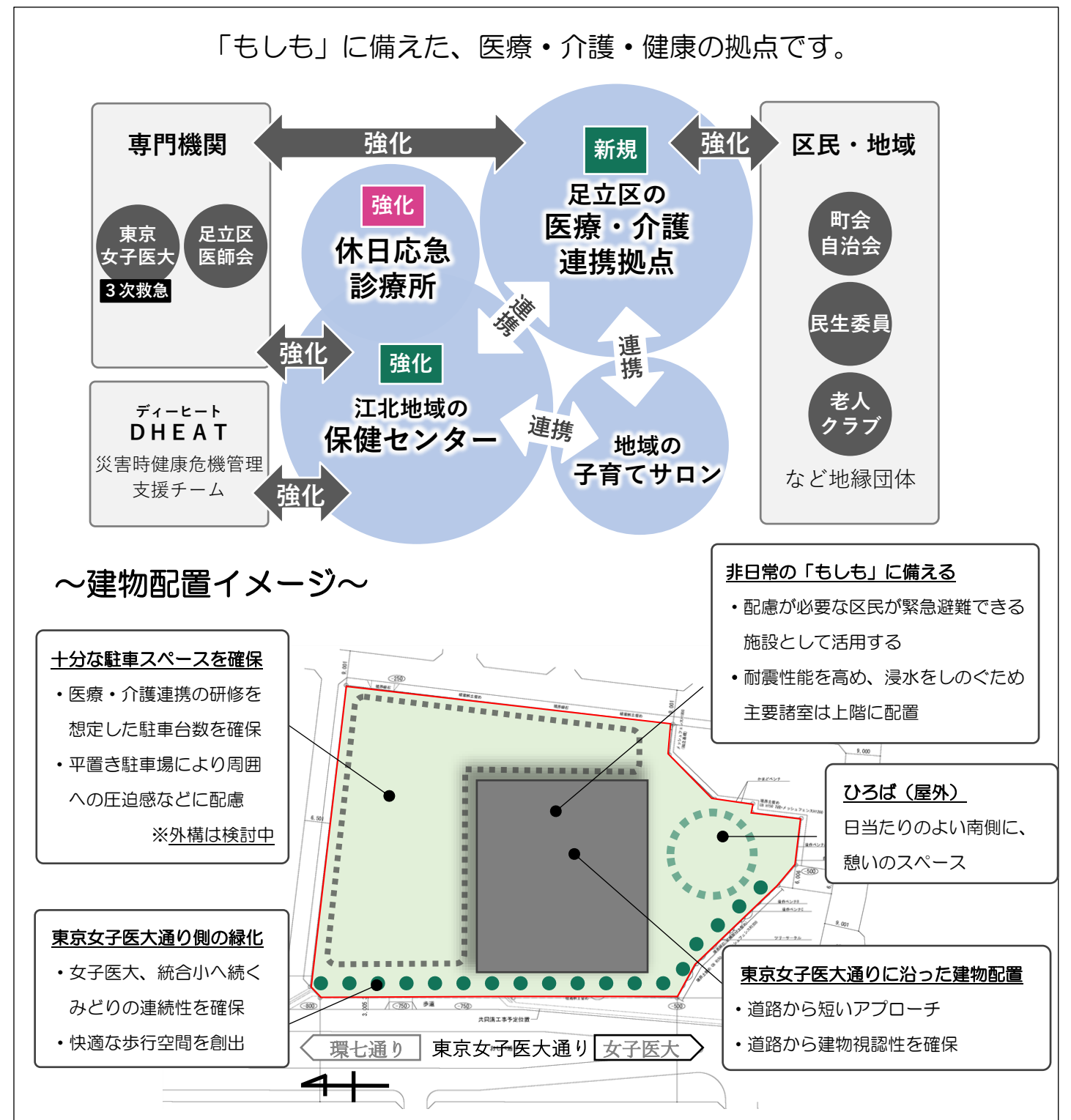


現場写真2

④ （仮称）江北健康づくりセンター

旧江北桜中学校跡地を活用した（仮称）江北健康づくりセンターは、西新井本町二丁目の江北保健センターを移転し、保健センター、医療・介護連携拠点、休日応急診療所、子育てサロン等の機能を有する複合施設として検討しています。

～（仮称）江北健康づくりセンターが目指すもの～



⑤ 江北小学校（統合小学校）

江北小学校（統合小学校）は、現在、令和4年2月下旬の完成にむけ、工事を進めております。

開校は、令和4年4月を予定しています。

規 模 : 地上4階建て
 建築面積 : 約 4,500 ㎡
 延床面積 : 約 10,500 ㎡（附属棟含む）
 グラウンド : 約 4,000 ㎡
 竣工予定 : 令和4年2月下旬予定



◆担当 教育委員会事務局 学校運営部学校施設課建築担当

連絡先 3880-5954

⑥ 補助第138号線（江北地区）

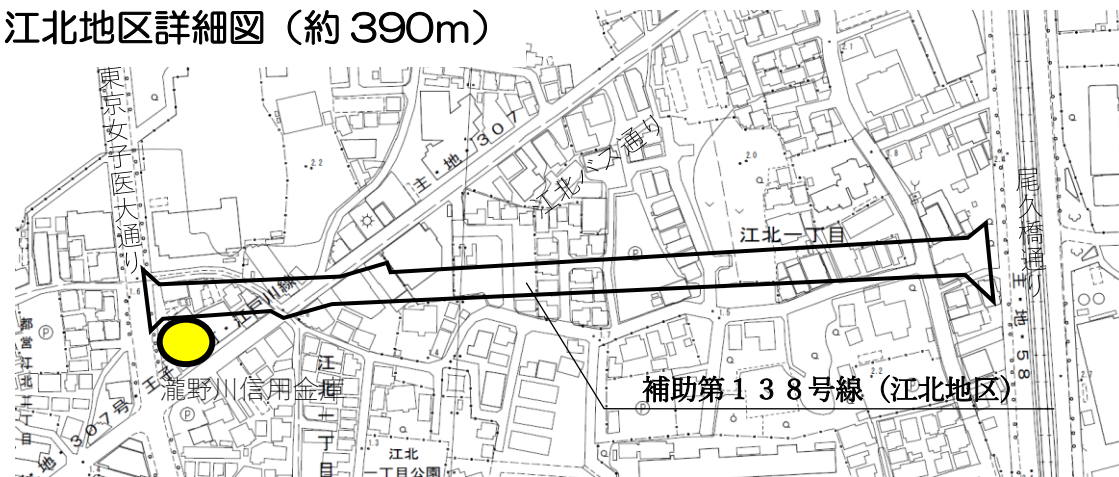
◆以下の目標達成をめざし、道路整備を行います。

- ・西新井駅から足立医療センターへのアクセス向上
- ・西新井本町地区の総合危険度（地震による建物倒壊や火災による延焼の危険性に、各種の災害対応活動の困難さを加味した指標）の改善
 ※西新井本町一丁目の総合危険度は5段階中5

◆スケジュールは以下の期間を予定しています。

- ・事業期間：令和元年度から令和20年度（予定）
 ※現在、現況測量を実施中

江北地区詳細図（約390m）



※ 補助第138号線の道路線形は概略となりますので、詳細な位置については下記の担当にご確認ください。

◆担当 都市建設部街路橋りょう課用地担当係

連絡先 3880-5911

⑦ 無電柱化（第1期） ⑧ 外周道路整備 ⑨ 東京女子医大通り右折レーン整備

無電柱化（第1期）

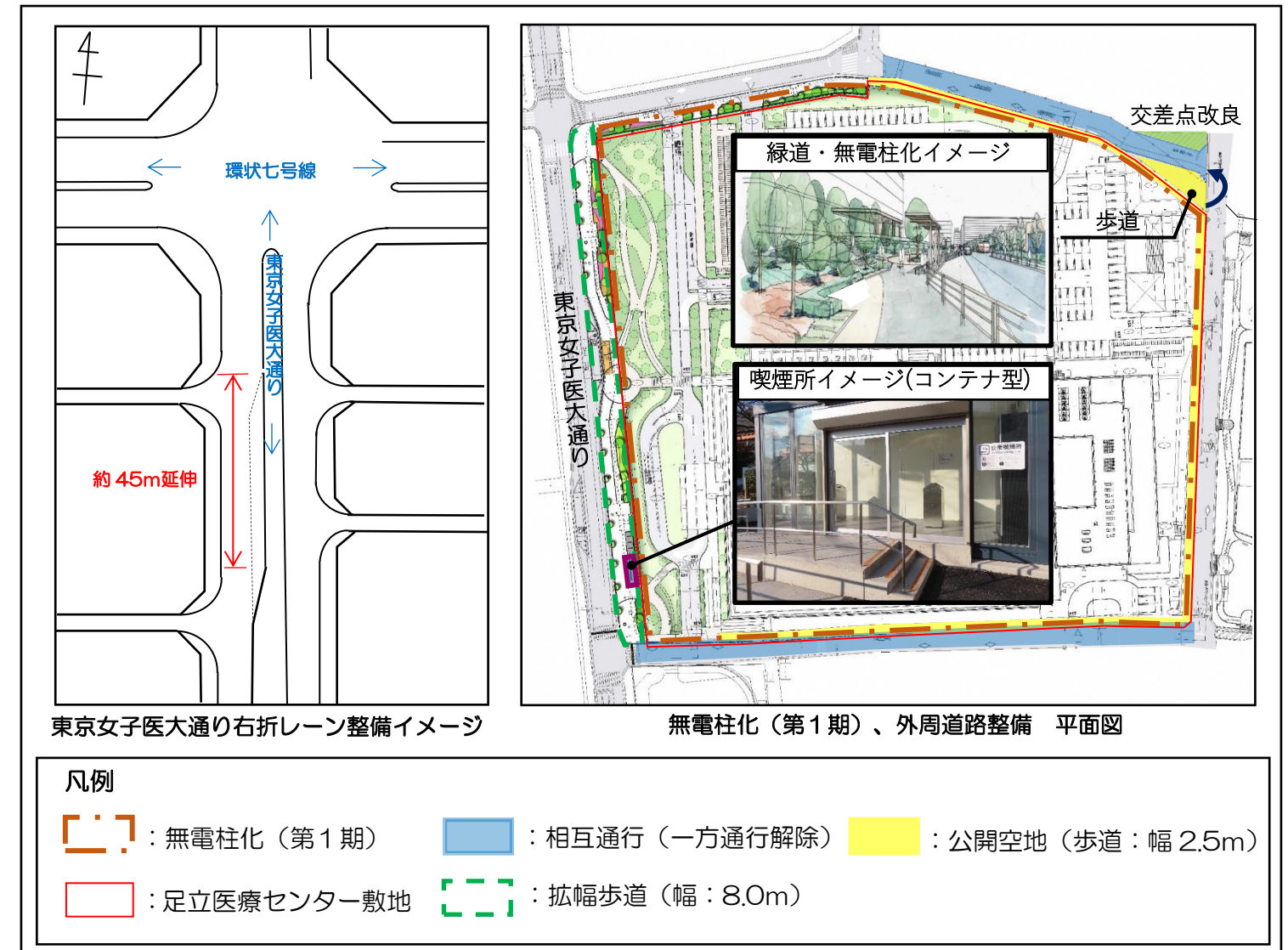
東京女子医大通りを含む、足立医療センターに接する道路の無電柱化工事を進めています。

外周道路整備

無電柱化工事が完了次第、東京女子医大通りの歩道を幅8.0mに拡幅し、緑を増やします。また、その他の外周には、幅2.5mの歩道を整備し、歩行者の安全を確保した上で、南・北側道路の一方通行を解除するとともに、北東交差点を見通しが良くなるように改良します。

東京女子医大通り右折レーン整備

東京女子医大通りから環七に入るための右折レーンを約45m延伸（下図参照）し、渋滞を緩和します。



◆担当

（道路全般） 都市建設部工事課設計係

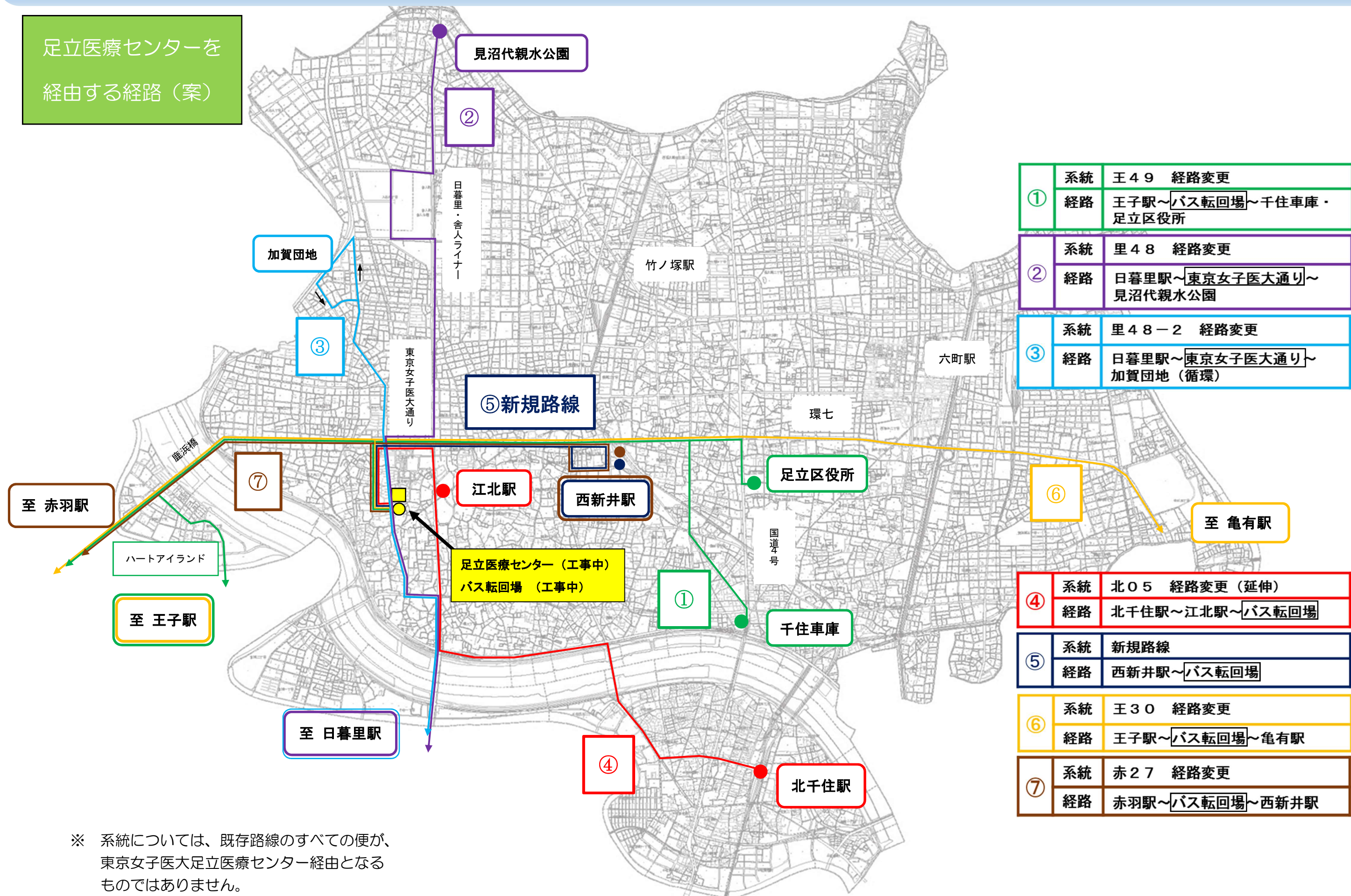
連絡先 3880-5009

（喫煙所） 地域のちから推進部地域調整課公衆喫煙所整備担当

連絡先 3880-5494

⑩ バス路線検討

足立医療センターを
経由する経路（案）

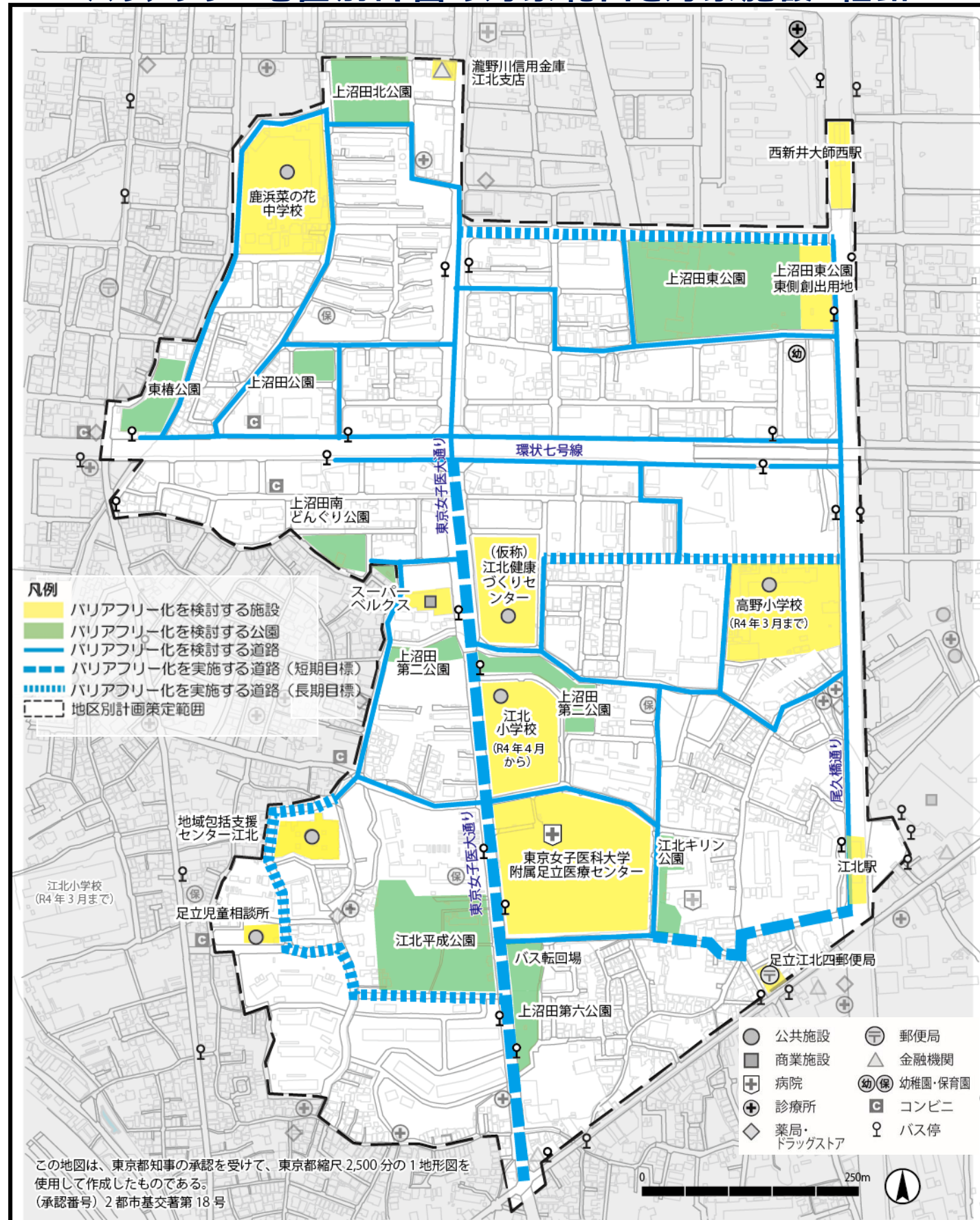


※ 系統については、既存路線のすべての便が、東京女子医大足立医療センター経由となるものではありません。

⑪ バリアフリー地区別計画（江北周辺地区）

江北周辺地区では、面的かつ一体的なバリアフリー化を推進するため、足立区バリアフリー地区別計画（江北地区周辺）を策定しました。

バリアフリー地区別計画の対象範囲と対象施設・経路



鉄道

- ・駅入口からホームまで、バリアフリー化された経路の確保



バス

- ・円滑に乗降できるバス停の整備
- ・ノンステップバスの導入



道路

- ・円滑に移動できる歩行空間の整備
- ・視覚障がい者誘導用ブロックの設置



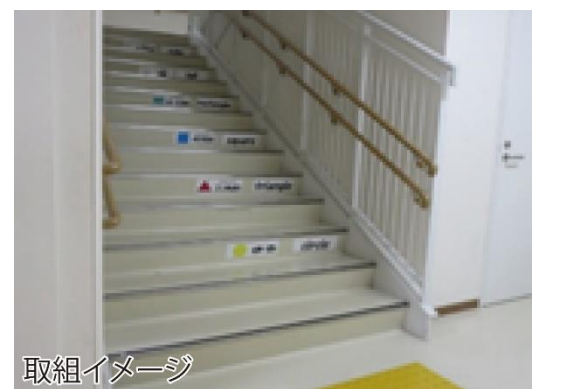
公園

- ・快適に利用できる公園施設の整備
- ・誰もが利用できるトイレの設置・管理



建築物

- ・円滑に移動できる施設の整備
- ・歩行者案内サインの設置



足立区バリアフリー地区別計画（江北地区周辺）を策定し、バリアフリー化に向けた上記の整備を順次実施します。

⑬ 上沼田東公園

令和2年度に基本計画（案）をまとめました。令和3年度まで設計を行い、令和4、5年度に工事を行います。

上沼田東公園改修基本計画(案)



●ステージ（多目的デッキ）



●既存えんぴつ門



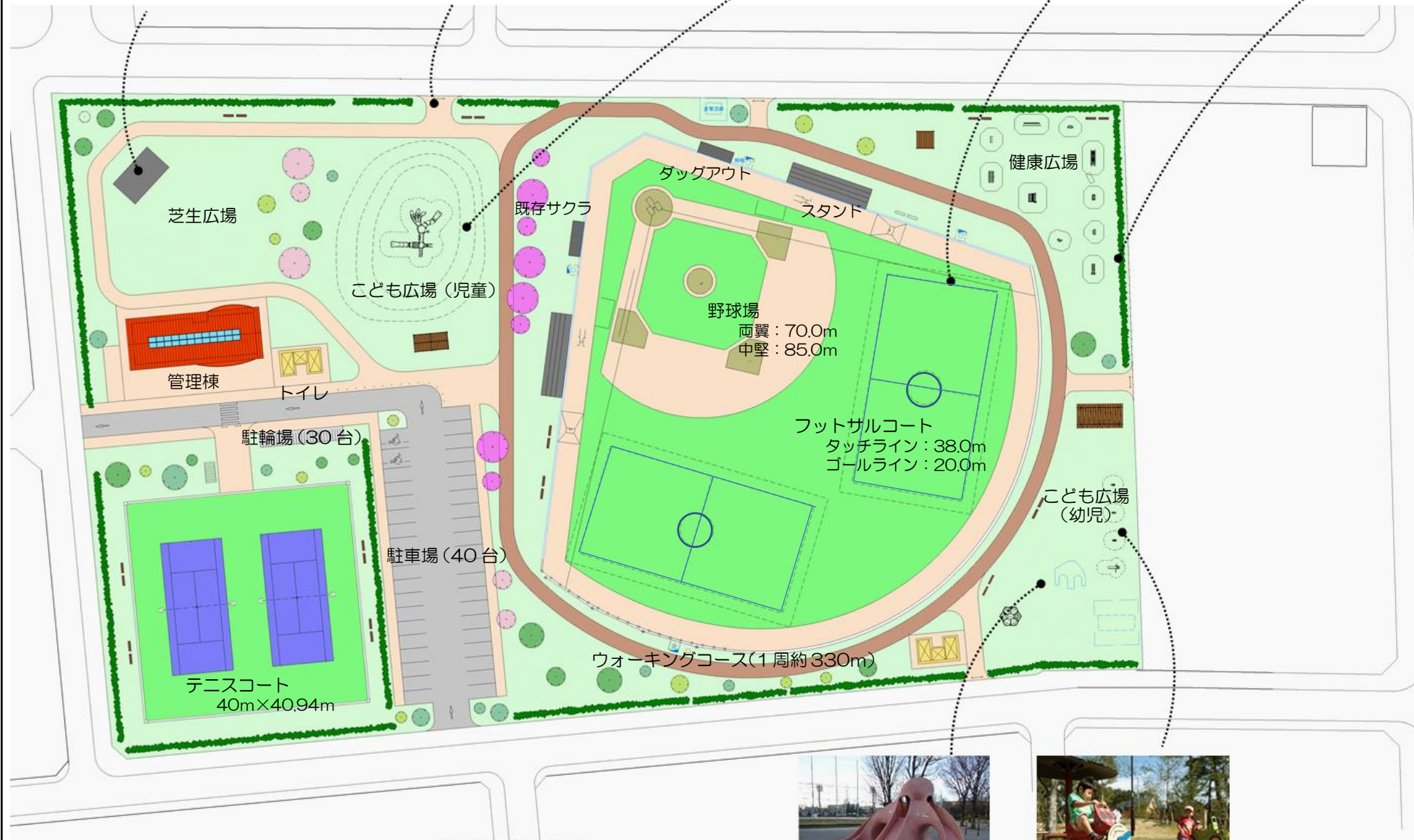
●複合遊具



●現況野球場



●健康遊具



0m 10 20

※写真はイメージです。
色や形が実物と異なる場合があります。



●既存タコの遊具



●幼児用遊具

1

残す施設

- ・旧上沼田小学校の江北匂などのサクラは、上沼田東公園に移植します。
- ・旧上沼田小学校のえんぴつの門は、現位置で活用します。

2

改修する施設

- ・野球場は現位置のままで、ダッグアウトやスタンドなどを新しく整備することで、学童軟式の公式戦が行える規格に改修します。

3

新しく整備する施設

- ・旧上沼田小学校跡地に、地元の方が集い、イベントなどを行える広場を整備します。
- ・芝生広場、健康広場、こども広場（児童、幼児）のゾーンを区分することで、安全に利用できる空間を整備します。
- ・車いす利用者に配慮した、テニスコート（ハードコート）を整備します。

至 西新井大師西駅

日暮里・舎人ライナー

至 江北駅

高野小学校の跡地にサッカー等ができる人工芝の多目的広場を整備します



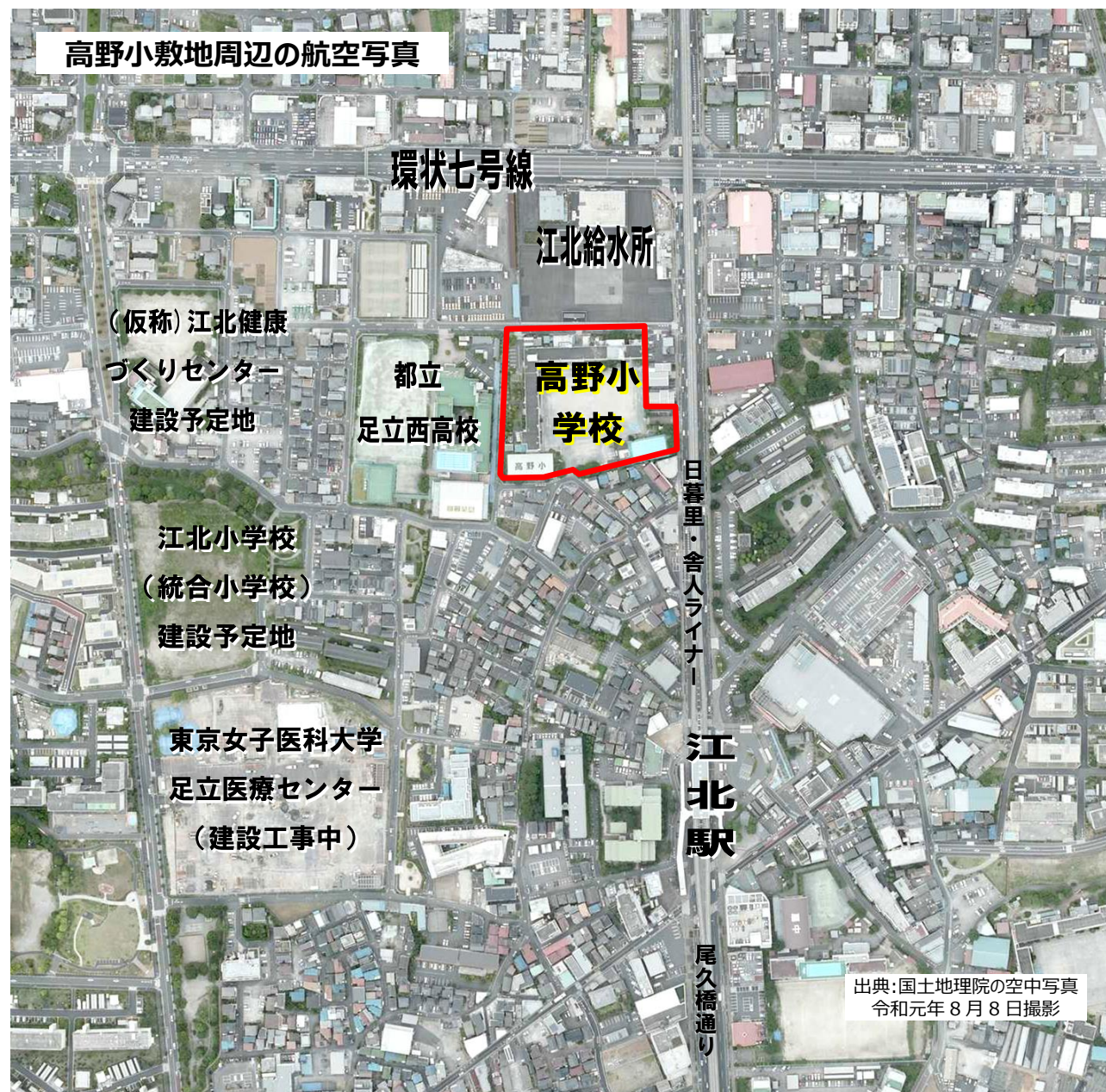
Area Design
Promotion Headquarters

まち×デザイン=未来

高野小学校跡地※では、江北エリアデザイン計画の「健康」をテーマとしたまちづくりを目指し、令和3年中に基本計画を策定する予定です。

サッカー、グラウンドゴルフ、ウォーキング、健康体操など、スポーツや健康づくりに利用できる多目的広場として検討していきます。

※現在の高野小敷地は学校統廃合に伴い跡地化する予定です。



～高野小学校跡地の検討状況～



多目的広場 配置の考え方

- ① 多目的広場は住宅地（南側、東側）と距離をとるため北西寄りに配置する。
- ② 敷地内に管理棟（受付・更衣室など）を建築することで、利用者の利便性を高める。
- ③ 管理棟を南側に配置することで建物自体が遮音壁となり、音が響くことの軽減を図る。

【配置検討案】

